

事前評価個表

整理番号	17
------	----

地域（地区）名	天神川 <small>てんじんがわ</small>	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	鳥取県	対象市町村	倉吉市ほか4町 <small>くらよし</small>
事業実施期間	R6年度～R10年度（5年間）	事業実施主体	県、市町、森林組合等

事業の概要・目的	<p>本地区は県中部に位置し、南側に標高1,000mを超える中国山地が東西に連なり、この山地を水源とする天神川が中央部を北上し日本海に続いている。総面積78千haのうち森林面積は53千ha（森林率68%）であり、このうち民有林面積は44千haと本地区の森林面積の83%を占めている。また、民有林の人工林率は56%である。</p> <p>本地区では早くから森林組合の広域合併が進み、当該広域森林組合による森林施業の集約化が進められており、効率的な森林整備が実施されている。また、林業専用道の開設により、緩傾斜・中傾斜地では森林作業道を組み合わせた車両系作業システム、急傾斜地ではタワーヤータなど架線系林業機械を主体とした作業システムの導入が可能となり、労働負荷の低減や木材の生産性向上が図られている。</p> <p>本地区は三朝町<small>みささちよう</small>の小鹿地区<small>おしか</small>や倉吉市の今西地区<small>いまにし</small>に古い造林地がみられるほかは比較的造林の歴史が浅いものの、令和4年度末時点で間伐の対象となる3～12 齢級以上の人工林面積は17千haと全体の84%であり、間伐を主とした適切な森林整備の実施が必要となっている。また、高齢級の人工林を主伐、再造林することで森林の若返りを図り、健全な森林を育成していくことが求められている。</p> <p>このため、天神川森林環境保全整備事業計画を作成し、これに基づき、本事業では間伐等の森林整備及び林業専用道等の基盤整備を実施し、良質な木材の安定供給を確保すると同時に水源涵養<small>かん</small>や国土保全等といった森林の有する公益的機能の維持増進を図りつつ、他事業と連携した間伐材の利用を推進し、地域資源の有効活用と地域の振興を図ることとする。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：3,917ha</p> <p>人工造林、下刈り、雪起こし、枝打ち、除伐、保育間伐、間伐等</p> <p>路網整備：7,100m</p> <p>林道開設</p> <p>総事業費：2,892,817千円（税抜き2,629,834千円）</p>
費用便益分析結果	<p>B/C=5.79</p> <p>（総便益（B）=22,250,486千円、総費用（C）=3,840,991千円）</p>

評価結果	<p>必要性： 水源涵養や国土保全等といった森林の有する公益的機能の維持増進及び持続可能な森林資源の循環利用を図るためには、間伐等の適切な森林整備が必要であり、事業の必要性が認められる。</p> <p>効率性： 森林施業の集約化及び路網整備により効率的な森林整備を推進することとしており、費用便益分析の結果からも、事業の効率性が認められる。</p> <p>有効性： 健全な森林を育成することで、水源涵養や国土保全等といった森林の有する公益的機能の維持増進及び優良材の安定供給の確保が図られることが期待されるため、事業の有効性が認められる。</p>
------	---

## 便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業

都道府県名：鳥取県

地域(地区)名：天神川

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源涵養便益	洪水防止便益	8,102,994	
	流域貯水便益	1,469,262	
	水質浄化便益	5,276,310	
山地保全便益	土砂流出防止便益	5,140,843	
環境保全便益	炭素固定便益	853,436	
木材生産等便益	木材生産経費縮減便益	844	
	木材利用増進便益	9,333	
	木材生産確保・増進便益	835,257	
森林整備経費縮減等便益	森林管理等経費縮減便益	1,545	
	森林整備促進便益	560,662	
総 便 益 (B)		22,250,486	
総 費 用 (C)		3,840,991	
費用便益比	$B \div C = \frac{22,250,486}{3,840,991} = 5.79$		

# 森林環境保全整備事業 天神川地域（鳥取県）

凡	例
計画区界	
事業区域	
整備箇所	

琴浦町

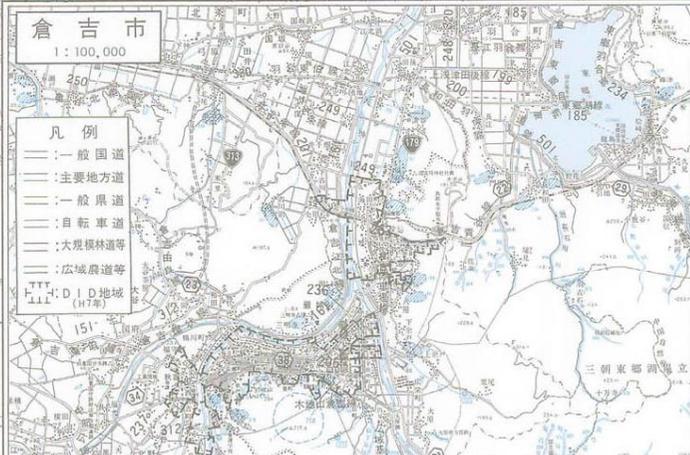
北栄町

湯梨浜町

倉吉市

三朝町

鳥取県全図



岡山県

富村